

## 参加団体並びに関係者の皆様へ

皆様 こんにちは、東京舞祭実行委員長の滝です。

東京舞祭(春)も今年で4回目となりました。天候は夏日となり全日快晴で青空の下での演舞になりました。毎年思いますが、関係者様全ての皆様の祈りと想いが届く、本当に幸せな祭だと改めて実感致しました。

今年は、4/21(土)が 25 団体、4/22(日)が 39 団体からお申し込みを頂きましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

東京舞祭(春)は、コンテストを行いません。上野恩賜公園の広い会場の中で、伸び伸びと日頃の練習成果を発揮する場であり、(秋)のコンテストに向けて感触をつかむ場でもあります。演舞する子ども達は、笑顔でハツラツと楽しみながら演舞していたと感じました。また、外国人観光客、家族連れからカップルまでが楽しく観覧されていたのがとても印象的でした。

運営面で不手際が多々あったと思います。完璧な運営体制を目指しておりますが、他方からご指摘やご意見を頂戴しております点など、真摯に受け止めて改善してまいります。皆様には変わらぬご指導をお願い申し上げます。

東京舞祭は、未来を担う子供たちや働き盛り世代、また子育て世代と高齢者などの世代を超えた人々と、外国人や障害者のすべての人々が、差別と偏見など無い“踊り”を通じてふれあい、連帯し、楽しく、こころ豊かな交流が出来る場であり、誰もが親しみながら、生き活きと、自信を持って活躍できる事を目的に祭りをつくります。

“踊り”は、ヒップホップ、ジャズダンス、よさこい、ソーランなどジャンルは問わず、また踊り子だけでなく、支える人々の誰もが参加して活躍できる、『東京舞祭 五つの願い』を目指して東京の中心で『舞う祭』として開催致します。

今後ともご協力と応援をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

平成 30 年 4 月 23 日

一般社団法人日本舞祭振興協議会  
理事長 滝 良貞